

(健Ⅱ338F)

令和2年11月13日

都道府県医師会
感染症危機管理担当理事 殿

日本医師会感染症危機管理対策室長
釜 菴 敏

医療従事者・介護従事者の中で発熱等の症状を呈している方々について

新型コロナウイルス感染症に係る行政検査については、令和2年8月5日付「新型コロナウイルス感染症の感染が疑われる患者の取扱いについて」(健Ⅱ237F)もって、発熱等症状を呈している方に対する検査の実施のための積極的な対応について、ご連絡申し上げました。

今般、厚生労働省より各都道府県衛生主管部(局)あて別添の事務連絡がなされましたのでご連絡いたします。

本事務連絡は、秋冬に向け発熱患者が増えていくと考えられるなか、高齢者は新型コロナウイルス感染症が重症化しやすい者が多く、クラスターが発生した場合の影響が極めて大きくなることから、重症化リスクの高い集団に接する医療従事者・介護従事者の方々に発熱等の症状を呈している方々については、検査の実施に向け積極的に対応いただきたい旨お願いするものです。

貴会におかれましても本件についてご了知のうえ、郡市区医師会及び会員に対する情報提供についてご高配のほどお願い申し上げます。

事務連絡
令和2年10月16日

各

都道府県
保健所設置市
特別区

 衛生主管部（局） 御中

厚生労働省新型コロナウイルス感染症
対策推進本部

医療従事者・介護従事者の中で発熱等の症状を呈している方々について

新型コロナウイルス感染症に係る行政検査については、「新型コロナウイルス感染症の感染が疑われる患者の取扱いについて」（令和2年8月3日付け事務連絡）¹において、お示したところです。

具体的には、新型コロナウイルス感染症の患者の多くの症例で、発熱、呼吸器症状、頭痛、全身倦怠感などが見られ、こうした症状を呈している方に対しては、検査の実施に向け、積極的な対応をお願いしたところです。

また、秋冬に向けて発熱患者が増えていくことが考えられますが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のためには、医療機関、高齢者施設の入所者は、重症化リスクが高いことから、施設内感染対策の強化が重要となります。

このため、高齢者は重症化しやすい者が多く、クラスターが発生した場合の影響が極めて大きくなることから、特に、重症化リスクの高い集団に接する医療従事者・介護従事者の方々に、こうした症状を呈している方々については、検査の実施に向け、とりわけ積極的な対応をいただくよう、お願いいたします。

貴職におかれては、管内の医療機関等に周知いただくとともに、医療機関等から相談があれば、検査の実施に向け、積極的な対応をお願いいたします。

¹ 新型コロナウイルス感染症の感染が疑われる患者の取扱いについて（令和2年8月3日付け事務連絡） <https://www.mhlw.go.jp/content/000656009.pdf>